

光が創り出す、幻想的なアート体験。



2018.11.6
ゆるかわふう
光のもとで

特別展
光の芸術家
ゆるかわふうの世界
宇宙の記憶

開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

休館日 月曜日、3月22日(ただし、3月21日は開館)

観覧料 一般 1,000(800)円、大学生・神戸市外在住の65歳以上 500(400)円、
高校生以下・神戸市内在住の65歳以上 無料

※()内は有料入館者30名以上の団体料金。※小学生以下は保護者(大学生以上)の同伴が必要です。
※神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入場券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

2022年

1月29日(土)~3月27日(日)

※新型コロナウイルスの影響で変更の場合があります。

主催:神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社
後援:サンテレビジョン、ラジオ関西

協賛:デュボン・スタイロ株式会社
企画協力:TNCプロジェクト

展示協力:大阪樟蔭女子大学

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

特別展

「光の芸術家 ゆるかわふうの世界 ~宇宙の記憶~」

2022.01.29(土) ~ 03.27(日)

企画概要

背後から LED 光源を当てた断熱材に凹凸をすることによって陰影を表現する「光彫り」というオリジナル技法の作品を創作する、現代アーティストゆるかわふう。

光彫り作品は、建築用の断熱材やLED 照明などの工業製品を使って宇宙空間や成層圏、海中など、20 世紀になってから私たちが初めて見ることができるようになった世界を主に描いています。

「光の芸術家 ゆるかわふうの世界 ～宇宙^{そら}の記憶～」と題して、高さ約 1.8 メートル、幅約 5 メートルの大きな作品を中心に 30 点を展示する展覧会は全国初。

描き出される生き物、風景の質感、奥行きや立体感は、光の陰影のみで描かれており、心が一瞬にして異空間へと導かれるような幻想的な光の世界をお楽しみいただけることでしょう。



光彫り作家 ゆるかわふう

背後から LED 光源を当てた断熱材に凹凸をすることで、光の陰影を表現する世界初のオリジナル技法「光彫り」を考案。絵画でも彫刻でも映像でもない新ジャンルのパイオニアとして各界から注目されている。日テレ「ヒルナンデス」、読売テレビ「ミヤネ屋」、NHK「おはよう日本」、フジテレビ「めざましテレビ」など、テレビ出演多数。

略歴

1980 大阪府出身
2006 東京藝術大学美術学部建築科卒業
2008 東京藝術大学大学院美術研究科
芸術学(美術解剖学)修了
2008 東京藝術大学大学院美術研究科
-11 芸術学教育研究助手

主な活動

2008 グループ展「美術解剖学展 vol.1」@ 東京藝術大学上野校地 東京
2015-21 個展「湯河原真鶴アート散歩」毎年参加(2020年を除く) 神奈川
2018.03 個展現代美術作家展 @ 町立湯河原美術館 神奈川
2019.02 イベント展示 狂言師大藏彌太郎千虎 舞台展示 神奈川
2019.04 個展「DEEP CURRENT」@ ギャラリーアートポイント 東京 銀座

展示構成

空 エリア

作家が考案したオリジナル技法「光彫り」をさらに発展させて制作した新シリーズを展示したエリアです。種類の異なる複数の断熱材を組み合わせて、時間や季節によって変化する色とりどりの空を緻密に表現しています。無限の奥行きをもった壮大な空の景色が小さな額縁の中に収まり、美しい光のグラデーションとなって私たちに届きます。

羽衣伝説 エリア

月、天女、白鳥、松など、羽衣伝説をテーマにした作品を展示したエリアです。空から地上に舞い降りて水浴びをしている天女の姿に心を奪われた男性が彼女の羽衣を隠してしまう...といった主旨の物語は、日本だけでなく世界中に存在します。数ある同様の物語の中で、天女と白鳥はしばしば同一視されます。天界と地上を繋ぐ神話の世界が、荘厳な雰囲気漂わせながら美しく描かれています。

海 エリア

クジラやウミガメなど海で暮らす動物の姿を描いた作品を展示したエリアです。断熱材の素材そのものが持っている色彩を活かして、青色にかがやく海の世界を表現しています。大きな身体をもった生き物がフワッと浮かんで、画面の中からこちら側に迫ってきます。哺乳類の先祖はかつて太古の海で暮らしていました。私たちの遠い故郷ともいべき青い海の世界が画面いっぱいに広がります。

主な展示作品



《天の羽衣》2021年



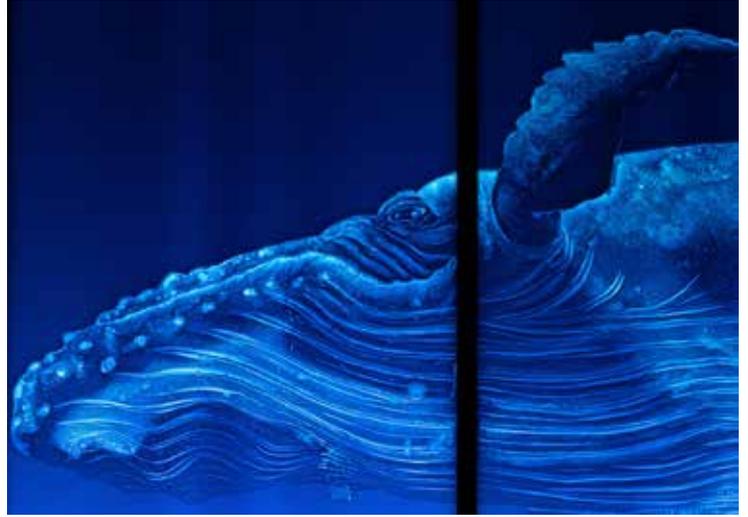
《うたかたの夢》2020年



《Deep Current》2019年



《夜明けの神戸》2021年



《YOU GOT WATER01 (部分)》2015年



《光のもとで》2018年



《約束の地へ》2017年

入館にあたってのお願い

入館時の体温測定にご協力ください

咳、発熱など体調不良の症状がある方は、
ご入館をお断りすることがあります

マスクの着用をお願いいたします

咳エチケットをお守りください

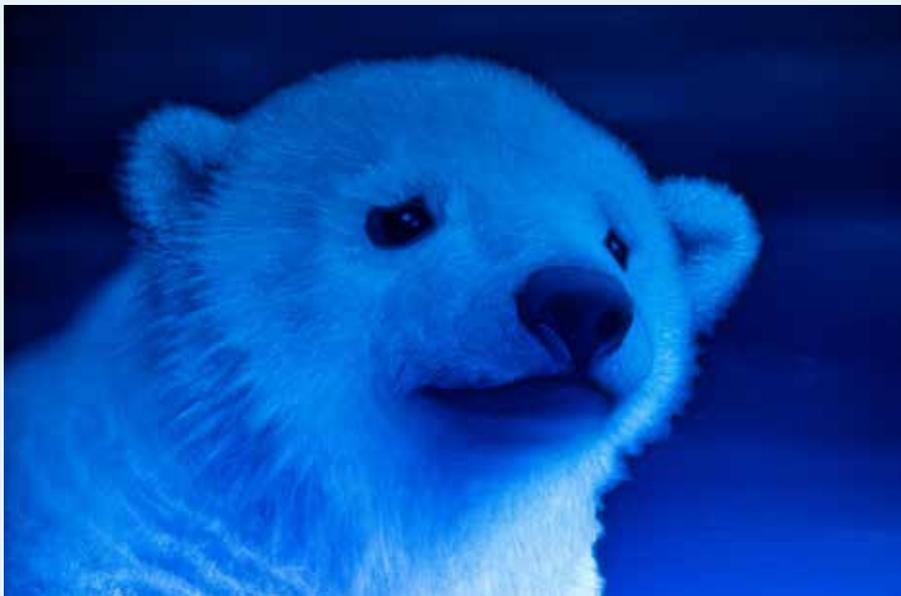
手指消毒にご協力ください

館内ではお静かにご鑑賞ください

近くの方とできるだけ間隔をおいて
ご鑑賞ください

感染予防・拡散防止のため、
館内スタッフはマスクを着用しています

ご理解とご協力をお願いいたします



《極北の空》2021年

同時開催

神戸らしいファッション文化を
振興する条例制定記念展 「神戸・まちのファッションの現在形」(後期展示)



展示風景 (いずれも前期展)

令和3年6月に制定された「神戸らしいファッション文化を振興する条例」の記念展覧会
神戸らしいファッション文化を、神戸のまちの美しさによく映えるエレガンスとして捉え、神戸を代表する9社のブランドと教育機関4校の衣装を、神戸のまちのイメージと共に紹介します。

特別展

「光の芸術家 ゆるかわふうの世界 ～^そら^ら宇宙の記憶～」

2022年1/29(土)～3/27(日)

開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで)
休館日 月曜日、3月22日(ただし3月21日は開館)
新型コロナウイルスの影響で変更の場合があります
入館料 一般1,000円(800円)
65歳以上・大学生500円(400円)
高校生以下無料

※ 神戸市内在住の65歳以上の方は無料です。
※ カッコ内は有料入館者30名以上の割引料金です。
※ 小学生以下は保護者(大学生以上)の同伴が必要です。
※ 神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入場券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

主催: 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社
後援: サンテレビジョン、ラジオ関西
協賛: デュボン・スタイロ株式会社
企画協力: TNCプロジェクト
展示協力: 大阪樟蔭女子大学

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1
<https://www.fashionmuseum.jp>



お問い合わせ(広報担当)
TEL: 078-858-0050
FAX: 078-858-0058
Email: press@fashionmuseum.jp



電車ご利用の場合

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で六甲ライナーに乗換、
「アイランドセンター駅」下車 南東徒歩3分

お車ご利用の場合

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※ 駐車場は、当館地下の神戸ファッションプラザ駐車場の
ご利用が便利です。(利用料金: 20分100円・1日最大550円)